（別紙4（2））

事業所名　栃木グループホームそよ風

作成日：　平成　28年　6月　10日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	前回より目標に立てていた、毎月避難訓練の実施に至っておらず、職員が緊急事態に対応できるように身についていない。避難誘導を行ったことのない職員がいる。	職員全員が避難誘導を行えるようにする。	避難誘導の方法を話し合い、現在の利用者の状態に合わせ誘導方法を検討し、職員で決めて、ローテーションのシフトだが、6ヶ月の内に必ず全職員が実施する。	6ヶ月
2	49	前回より目標に立てていた利用者誕生日に個別の外出支援が、職員体制の関係で実施できなかった。本人の希望の外出が出来ないことが多い。	本人の希望に添っての外出支援をする。	毎月、誕生日の利用者の希望を把握する。利用者の誕生日の日には職員体制を整える。希望の場所に応じて時間を決める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。